

# 可決・同意した 主な議案

## 平成20年度一般会計 補正予算(第2号)

歳入は、収入の根幹である市税について、法人の収益動向を反映して減額を見込む一方、前年度繰越金、他会計からの繰入金、確定、事業実施に伴う国・都支出金、市債等を増額するものです。

歳出は、当初予算で措置し得なかった事業や新たな施策として取り組むものなど全般にわたる措置するものです。

主な事業は、防災倉庫の入れ替えや備蓄品の充実、認知症高齢者グループホーム緊急整備支援事業の実施、里帰り等妊婦健康診査助成金交付事業の実施

市税の公的年金からの特別徴収制度導入に伴う電算システムの改修を行うほか、財政調整基金に、前年度繰越金の2分の1の積み立てを行うものです。

補正額は、歳入歳出それぞれ3億6千2百55万2千円を増額し、補正後の予算総額は4百98億6千5百37万7千円となりります。

## 平成20年度国民健康 保険事業特別会計補正 予算(第1号)

前年度繰越金の確定と、本年度決定した歳入歳出項目の補正を行うものです。

歳入は、前期高齢者交付金の減額等により、国民健康保険事業運営基金からの繰入金を増額

詳細は、次号に掲載します。

●II委員長 ○II副委員長  
●一般会計決算特別委員会

## 平成19年度決算 特別委員会で認定 (各議案の提案要旨)

定例会最終日に設置された一般会計及び各特別会計の決算特別委員会は、10月14日から4日間決算認定議案の審査を行い、いずれも認定すべきものと決しました。

なお、委員会の審査報告は12月定例会初日に行い、その後議決されます。

### 特別会計決算特別委員会

◎常松 大介 ○苗村 洋子

浅倉 成樹 石毛航太郎

加藤 俊彦 川里 春治

斉藤 一夫 斎藤 貴亮

島村 速雄 永田 政弘

西 克彦 日向美砂子

山岸真知子

するものです。  
歳出は、後期高齢者支援金、前期高齢者納付金、老人保健拠出金等を減額するものです。  
補正額は、歳入歳出それぞれ2億4千4万6千円を減額し、補正後の予算総額は百61億6千7百85万4千円となります。

## 男女共同参画推進条例

国における男女共同参画社会基本法の趣旨を踏まえ、男女が互いにその人権を尊重しつつ、責任も分かち合い、その個性と能力を十分に発揮することができるとする男女共同参画社会の実現に向けた市の考えを明らかにし、その取り組みを着実、かつ計画的に推進していくため、新たに条例を制定するものです。

内容は、男女共同参画における理念、責務を明らかにし、性別による差別的な取り扱いの禁止、市の基本的施策、施策に対する

## 一般会計

歳入総額4百98億4千98万3千円、歳出総額4百87億6千7百67万3千円となりました。

歳入は、市税が4年連続の増収となり、市税の増収を反映して、3年連続の普通交付税の不交付団体になりました。

歳出は、こだいら21世紀構想の2年目の年で、緑と住みやすさを大切にするともに、自立し活力あるまちの実現を目指し、3つの重点項目を定め、主要な7つの柱立てに沿った事業を編成し取り組みました。

## 国民健康保険事業特別会計

歳入は、退職被保険者の増加に伴い療養給付費等交付金が前

する意見等への対応を規定するとともに、男女共同参画の推進のために、市長の附属機関として、男女共同参画推進審議会を設置することを定めるものです。施行期日は来年4月1日です。

## 学童クラブ条例の一部を改正する条例

市立四小学童クラブ、六小学童クラブ、十四小学童クラブの入会児童数の増加に対応するため、四小学童クラブは、定員を60人に拡大し、六小学童クラブ、及び十四小学童クラブは、40人定員の学童クラブを第二クラブとして増設するなど、新たな学童クラブを開設することに伴う改正です。

施行期日は来年1月1日です。

## 選挙

任期満了に伴う選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙が行

年度に比べ18%の伸びとなりました。また、歳入不足に対応するため、一般会計等からの繰り入れを行いました。

歳出は、老人保健の対象年齢の引き上げの影響で、保険給付費は前年度に比べ9.2%の増となりました。

## 老人保健特別会計

受給者数は約1万4千7百人、1人当たりの医療費請求額は年間約70万円となり前年度に比べ3.8%の増となりました。

## 医療費

医療費は百2億7千4百55万円、制度改正による受給対象

年齢の引き上げの影響により、

前年度に比べ0.4%の減となりました。

われ、次の方が当選されました。  
小平市選挙管理委員会委員

石塚 信治氏  
金子ふゆみ氏

桜田 誠氏  
塩谷 公夫氏

小平市選挙管理委員会委員補充員

磯貝 京子氏  
剣持 庸一氏

原 邦彦氏  
山口 勝氏

## 同意

任期満了に伴う教育委員会委員の任命、及び固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求めた議案が提出され、次のとおり同意しました。

小平市教育委員会委員  
阪本 伸一氏  
森井 良子氏

小平市固定資産評価審査委員会委員  
小山 喜彬氏

介護保険事業特別会計  
第1号被保険者は3万4千5百56人、要介護等認定者は4千8百66人で、ともに前年度より増加し、また、保険給付費は74億4千96万円、前年度に比べ約5.4%の増となりました。

下水道事業特別会計  
下水道管渠に係る維持管理費、建設費等が主なもので、公共下水道雨水整備事業では、落合川排水区を前年度に引き続き計画的に進めました。

受託水道事業特別会計  
都からの受託事業で配水管新設工事、配水管布設工事のほか、給水管の移設や漏水修理工事等を実施しました。

## 議案に対する各会派の賛否

### 9月定例会

#### < 議員提出議案 >

○:賛成 ×:反対

( ) 内は各会派の議員数 ※フォーラム小平の会派所属議員数は議長を除く数

議案番号	件名	政和(8人)	公明(6人)	フォ(5人)	緑ネ(4人)	共産(3人)	議決結果
第28号	小平市議会会議規則の一部を改正する規則制定	○	○	○	○	○	原案可決
第29号	原油価格高騰対策の充実、強化を求める意見書	○	○	○	○	○	原案可決
第30号	高齢者や障害者の介護を支える人材確保と待遇改善を求める意見書	○	○	○	○	○	原案可決
第31号	子宮頸がん予防ワクチンに関する意見書	○	○	○	○	○	原案可決
第32号	駐車禁止規制除外措置対象者の範囲の見直しを求める意見書	○	○	○	○	○	原案可決
第33号	(仮称) 協同労働の協同組合法の速やかな制定を求める意見書	○	○	○	○	○	原案可決
第34号	正規雇用の推進と派遣労働者の処遇に関する意見書	○	○	○	○	○	原案可決

#### < 市長提出議案 >

議案番号	件名	政和(8人)	公明(6人)	フォ(5人)	緑ネ(4人)	共産(3人)	議決結果
第42号	小平市教育委員会委員の任命同意	×	○	○	○	○	同意
第43号	小平市教育委員会委員の任命同意	○ 退場1人	○	○	○	○	同意
第44号	小平市固定資産評価審査委員会委員の選任同意	○	○	○	○	○	同意
第45号	平成20年度小平市一般会計補正予算(第2号)	×	○	○	○	○	原案可決
第46号	平成20年度小平市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	原案可決
第47号	平成20年度小平市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	原案可決
第48号	平成20年度小平市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	×	○	○	○	○	原案可決
第49号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	原案可決
第50号	公益法人等への小平市職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
第51号	小平市財団法人に対する助成に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
第52号	小平市男女共同参画推進条例	○ 退場2人	○	○	○	○	原案可決
第53号	小平市保育園保育料等徴収条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
第54号	小平市立学童クラブ条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	原案可決
第55~64号	市道路線の認定及び廃止(6路線の認定、4路線の廃止)	○	○	○	○	○	原案可決